

【新規事業採択時評価】

【空港整備事業】

(独立行政法人等施行事業)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)	
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C(億円)			B/C
		便益の内訳及び主な根拠		費用の内訳			
中部国際空港滑走路増設事業 中部国際空港(株)	145	423	166	2.6	<p>■地域経済への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> 滑走路増設事業による効果として、航空便の撤回回避により維持される貨物取扱量78.5千トン/年、3,328便/年を基に計測したところ、中部3県において156億円/年の経済波及効果が期待される。 <p>■災害時におけるバックアップ機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> メンテナンス作業や大規模補修、または不測の事態により1本の滑走路が閉鎖した場合、もう一方の滑走路で航空機の発着が可能となるため、ダイバート等により確実な受入が期待できる。 <p>■CO2排出量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 他空港へ輸送する必要がなくなり、航空貨物の陸上輸送におけるCO2排出量が削減される。 <p>■完全24時間運用の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 貨物・旅客問わず更なる航空需要に柔軟に対応することが可能となる。 <p>■不測の事態による滑走路閉鎖リスクの回避</p> <ul style="list-style-type: none"> 滑走路が何らかのトラブルで使用停止した場合等においても、もう一方の滑走路で航空機の発着が可能となるため、安定的な輸送機能を確保できる。 	航空局 航空ネットワーク部 近畿圏・中部圏空港課 (課長 吉岡 誠一郎)	